

代表者名	富田 耕司	所管部課名	建設部建設政策課
所在地	秋田市上北手百崎字二タ子沢5番地5	設立年月日	昭和48年4月20日

【沿革及び県の出資理由】

公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、公共事業の円滑な進展を図り県民福祉の増進に寄与することを目的として全額秋田県の出資により昭和48年4月設立。

【出資者】（24年度当初）

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	100,000	100.0
計	1	100,000	100.0

【事業】

①主たる業務

- ・公共、公用施設等に供する土地の取得、管理、処分
- ・国、地方公共団体等からの委託による土地取得のあっせん

②事業実績

(ha)

事業名等	21年度	22年度	23年度
先行取得事業(取得)		0.1	
"(処分)	2.5	1.1	0.9

③23年度事業概要及び24年度事業計画・目標

項目	23年度	24年度
先行取得事業		
あっせん等事業	事業費1,431,611千円、受託費61,386千円	事業費3,058,453千円、受託費123,092千円
合計	事業費1,431,611千円、受託費61,386千円	事業費3,058,453千円、受託費123,092千円

【組織】

①役員数(H24.7.1現在)

(人)

	理事	監事
常勤	1	
内、県退職者	1	
内、県職員		
非常勤	6	2
内、県退職者		
内、県職員	6	1
計	7	2
内、県関係者	7	1

②職員数(H24.4.1現在)

(人)

正職員	15	正職員 平均年齢 47.1歳	正職員 平均勤続年数 22.9年
内、県退職者			
出向職員		正職員平均年収 5,794千円	
内、県職員			
臨時・嘱託			
内、県退職者			
計	15		
内、県関係者			

役員報酬支給対象者数	1人
役員報酬支給対象者平均年齢	62歳
平均役員報酬額	3,588千円/年

【財務】

①損益状況(23年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	1,137,598
受託事業収入	1,128,924
運用益収入	40
その他	8,634
経常支出 B	531,848
人件費	113,475
用地費・補償費	384,985
その他	33,388
当期処分原価 a	1,066,460
資産勘定繰入額 b	405,005
経常損益 C = A - (B + a - b)	△ 55,705
経常外収入	
経常外支出	577
諸税	
当期損益	△ 56,282

②財務状況(23年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	334,783	32.2
固定資産	705,840	67.8
資産計	1,040,623	100.0
流動負債	11,970	1.2
短期借入金		
固定負債	293,752	28.2
長期借入金	98,431	9.5
負債計	305,722	29.4
資本金	100,000	9.6
剰余金	634,901	61.0
資本計	734,901	70.6
負債・資本計	1,040,623	100.0

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

退職給与引当状況	(千円、%)		
	要支給額	引当額	引当率
	195,321	195,321	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	21年度	22年度	23年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	86,547	67,636	61,386	あっせん業務委託料 県単河川改良工事米代川(十和田末広) 他
貸付残高	387,285	591,696	98,431	土地取得資金 秋田都市計画街路事業川尻広面新屋土崎線用地 他

1 主な経営指標

項目		単位	21年度	22年度	23年度	21-22増減	22-23増減
健全 展 全 性	自己資本比率	%	37.79	39.26	70.62	1.47	31.36
	借入金依存率	%	50.06	47.36	9.46	△ 2.70	△ 37.90
	流動比率	%	3,137.14	1,882.85	2,796.85	△ 1,254.29	914.00
	経常収入額	千円	1,237,152	550,397	1,137,598	△ 686,755	587,201
効 率 性	剰余金（△欠損金）	千円	769,331	691,183	634,901	△ 78,148	△ 56,282
	総資本利益率	%	△ 2.33	△ 3.87	△ 5.35	△ 1.54	△ 1.48
	職員1人当たり経常収入	千円	68,731	32,376	75,840	△ 36,355	43,464
	人件費比率	%	11.86	26.97	9.97	15.11	△ 17.00

2 経営目標の達成状況

経営目標			21年度	22年度	23年度	24年度
経営 改 善 指 標	運営経費の節減（千円） （平成22年度から人件費を含む）	目標	22,520	164,128	131,580	127,958
		実績	19,721	160,410	123,854	
事 業 成 果 指 標	受託事務量の確保（千円）	目標	—	81,089	90,855	123,092
		実績	—	72,904	61,386	
事 業 成 果 指 標	依頼先への用地取得委託業務 実態調査の総合評価(点)	目標	80	80	80	80
		実績	72	78	79	
顧客満足度指数	目標	—	—	—	—	
	実績	—	—	—	—	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成23年度のあっせん等事業の受託状況は、前年度と比べ箇所数は10箇所増えたが、収入額は繰越事業の増などから11,518千円の減となり、人件費をはじめ運営経費36,556千円を削減したものの、6期連続の損失となった。これらの経営状況の改善を図るため、県の「第三セクターの経営の健全化等に関する行動計画」に基づき平成24年度から28年度までの経営改善計画を策定し、平成28年度の収支均衡に向け、経営改善に取り組んでいく。

また、受託業務量の確保については、地域振興局に公社職員が常駐することにより、受託業務の拡大や県との連携をより緊密にするなどの取り組みを始めている。

4 総合評価（計算書類等の資料及びヒアリングによる評価）

I 概ね安定した経営内容	II 一層の努力を要する経営内容
<p>・ あっせん等事業の収支が16百万円改善となり、当期の経常損失は前年度よりも22百万円減少したものの、55百万円と6期連続の経常赤字となった。</p> <p>・ 長期借入金の返済に伴い、自己資本比率及び借入金依存率は大幅に改善した一方、総資産が半減し、総資本利益率は▲5.35%まで下落した。</p> <p>&lt;早期の改善が望まれる事項&gt;</p> <p>・ 極めて困難であるが、あっせん等事業の収支赤字を補填できるだけの、新規収入の確保及び更なる経費削減の達成は、事業収支を少しでも改善するためにも、急務である。</p>	